

図書コーナーのご案内



No.23 新購入本の紹介

2025.8月

〇 雑誌と新聞の閲覧もできます。

「誰でも、いつでも、自分らしく」

内閣府 令和7年度 男女共同参画週間 キャッチフレーズ

男女共同参画

☆女の子はどう生きるか 教えて 上野先生!

女の子たちが日常的に抱くモヤモヤや疑問に上野先生が全力で答えます。社会や家庭内など日常に刷り込まれた「女の子だから、女の子なのに」の価値観を洗い流します。これからの女の子が自分らしく生きていくための力をつける1冊です。あななたちはどう生きるか。

―女の子の翼を折らないために―

(上野千鶴子 岩波ジュニア新書 2021年)



家・家族・くらし

☆フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか

有休消化100%、1人あたりのGDP日本の1.25倍。 4年連続幸福度1位のフィンランドは、仕事も休みも大切にする。午後4時に帰って、有休100%取って、わたしたち日本人より稼いでいるんですよね。効率よく働くためにもしっかり休むフィンランド人は、仕事も、家庭も、趣味も、勉強も、なんにでも貪欲。でも、睡眠は7時間半以上。やりたいことをやりつつも、「ゆとり」のあるフィンランド流の働き方&生き方の秘訣を紐解きます。 (堀内都喜子 ポプラ社 2020年)

8月23日(土)富士宮市男女共同共同参画センターセミナー 著者が講師で来宮「幸福度8年連続1位のフィンランドはどんな国?」





☆みらいめがね それでは息がつまるので

「物事の見え方は、人それぞれ違っていい」ことを改めて 思い出させてくれるエッセイです。世の中の「~であるべき」を ほぐしてくれます。大人向けエッセイですが、読みやすい文章 なので中学生にもおすすめです。

(ヨシタケシンスケ岩波ジュニア新書 2019年)

家・家族・くらし

☆ありがとう 私のいのち

2024年4月に逝去された詩画作家・星野富弘氏の代表的な作品を「あきらめない心」「ありがとう私のいのち」「おかあさん」の構成で収録。四肢の自由を失い希望をなくした著者が「描く」ことを通して生きる喜びを取り戻し、「ありがとう私のいのち」という思いに至るまでの【いのちの軌跡】をたどる一冊です。お別れの会での、妻・星野昌子さんの言葉を全文掲載。

どの世代の家族にも読んでほしい一冊です。

(星野 富弘 学研 2024年)





福祉・性・体

☆わからないので面白い-僕はこんなふうに 考えてきた

ああすれば、こうなる」と、すぐに答えが出ることなんて、面白いはずないでしょう――。頭だけで考えたことの安易な正当化を〈たかだか千五百グラムの脳味噌が、そうだと思っているだけ〉と痛快に斬り、子どもと虫の将来を本気で心配する。今の読者に改めて伝えたい、「養老節」が炸裂する22篇を厳選した、ベストエッセイ集。巻末に語り下ろした「二十年後のQ&A」を収録した、好評『なるようになる。』の姉妹編。

(養老 孟司 央公論新書 2024年)

教育

☆にじいろのしあわせ

~マーロン・ブンドのあるいちにち~

アメリカ副大統領に飼われているうさぎのマーロンくんは、すてきな彼氏と結婚したいと思いました。でも偉そうなカメムシに 反対されて…。わずか数か月で40万部超のベストセラー。

この絵本の物語は、それぞれの個性を尊重しあう大切さ、 枠にあてはめることの無意味さ、友だちを応援する優しさを子ど もたちに伝える絵本となっています。

だれもが幸福になる権利を持っていて、その形はさまざまで

「たれ・マールを見る。」
あっていい。日本語タイトル「にじいろのしあわせ」には、そんな思いがこめられています



(マーロン・ブンド 岩崎書店 2018年)

★婦人公論のバックナンバーも貸出しています

お問い合わせは、男女共同参画センターへ。

富士宮市男女共同参画センター 女性のための相談 Tel 0544-22-0341

Tel 0544-22-0343

